

二ツ井地区高齢者福祉施設防災連絡会との合同避難訓練 及び 二ツ井高校避難訓練

令和元年5月28日（火）、本校の体育館において、二ツ井地区高齢者福祉施設防災連絡会の避難訓練が実施されました。米代川の水位が上昇し、施設の利用者が避難するという想定で行い、二ツ井町高齢者福祉施設の利用者と職員、本校の全校生徒と職員合わせて約374名が参加しました。

また、11時20分から地震を想定した二ツ井高校の全校避難訓練が行われました。

合同避難訓練では、全校生徒がそれぞれの役割に応じて施設の利用者の誘導や、物資の搬入、避難所開設の準備などに協力して取り組みました。



1年生の車いす事前講習



避難の連絡が入り、物品の準備開始



各施設からの参加者の受け入れ



避難者名簿の作成

特に利用者の方々への声かけや車いすでの移動については、前日に講習会を開いて練習し十分注意して取り組むことができていました。

二ツ井高校の避難訓練では、スモークマシンに入り「けむり体験」した後、体育館へ避難しました。そして点呼が終了した後、119番通報の仕方について生徒代表が実際に通報体験を行いました。



スモークマシンで「けむり体験」



実際に電話で通報体験